

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No. 94

日本スポーツ産業学会第24回大会開催される

第24回大会は、2015年7月25日(土)と26日(日)に東京大学伊藤国際学術研究センター(本郷キャンパス)にて行われました。暑い中、多数の参加者(総入場者数:196名、内有料入場者数:140名[一般:110名、学生:30名])を得て盛会のうちに幕を閉じました。これもひとえに、大会実行委員会の皆様および関係者の方々の多大なるご尽力の賜物と感謝申し上げます。

平成26年度の学会賞授与式について

2015年7月25日(土)に開催された第25回総会にて、平成26年度の学会賞受賞者に対する授賞式が行われ、受賞者は尾山 基会長より、賞状と副賞を受け取りました。受賞論文は下記の通りです。

○学会賞受賞論文1編(副賞10万円)

- ・「Eco-Friendly Attitude と身体活動の関連」

荒木邦子(早稲田大学)、原田和弘(国立長寿医療研究センター)、塩田琴美(早稲田大学)、
中村好男 共著 (『スポーツ産業学研究』第24巻第1号掲載)

○学会賞奨励賞受賞論文2編(副賞各5万円)

- ・「スポーツにおける個人・社会志向性と競技者アイデンティティの関連を基軸としたスポーツ・コミットメントモデルの検討」

萩原悟一(九州工業大学)、磯貝浩久 共著 (『スポーツ産業学研究』第24巻第1号掲載)

- ・「バスケットボール・トップリーグの企業クラブとプロクラブにおける観戦型スポーツビジネスの制度設計に関する比較研究:プロパティ・ライツ理論による分析」

澤井和彦(桜美林大学) 著 (『スポーツ産業学研究』第24巻第2号掲載)



尾山会長と受賞者

(左から中村好男氏, 荒木邦子氏, 尾山会長, 萩原悟一氏, 磯貝浩久氏, 澤井和彦氏)

◇ も く じ ◇

・第24回大会プログラム	2
・第51回理事会報告	4
・企画委員会セミナー開催報告	6
・事務局より	7
・「スポーツ産業学研究第26巻第2号」原稿募集	8

第24回大会プログラム

1. 会 期：2015年7月25日(土)～26日(日)
2. 会 場：東京大学伊藤国際学術研究センター
(本郷キャンパス)

3. テーマ：2020年TOKYOから魅せるCOOL

4. 日 程

【7月25日(土)】

- 9：30 受付開始
10：00 一般演題1～4（2会場：14題）
12：10 昼食休憩（12：00 理事会）
13：50 開会式
14：00 基調講演
座長 武藤泰明（早稲田大学）
「2020年に向けた日本のスポーツ」
鈴木 寛（東京大学教授・慶應義塾大学教授）
15：20 パネルディスカッション1
座長 高橋義雄（筑波大学）
「スポンサー企業が考えるTOKYOから魅せるCOOL」
栗山浩樹（日本電信電話株式会社 取締役）
徳田 誠（三井不動産株式会社 広報部長）
尾山 基（株式会社アシックス 代表取締役
CEO, 日本スポーツ産業学会会長）

- 16：40 総会
17：30 懇親会

【7月26日(日)】

- 9：00 受付開始
9：30 指定演題1～2（6題）
9：30 一般演題5～8（2会場：20題）
12：10 昼食休憩
13：30 セミナー
座長 澤井和彦（桜美林大学）
「スポーツアナリティクスとスポーツアナリスト育成」
古谷知之（慶應義塾大学 教授）
15：20 パネルディスカッション2
座長 児玉有子（東京大学医科学研究所）、
片上千恵（帝京大学）
「TOKYOから魅せるCOOL」
山中俊治（東京大学生産技術研究所 教授）
アレキサンダー・ベネット（関西大学国際部
教授）

細尾真孝（株式会社細尾 取締役 新規事業部長）

16：00 閉会式

5. 一般演題スケジュール

【7月25日(土)】

<会場2>

[座長：林 恒弘]

10：00～

「プロサッカークラブ「ツエーゲン金沢」の新設J3リーグ加盟における観戦者行動の変化について」 佐々木達也（金沢星稜大学）

10：15～

「国際的なスポーツマネジメント人材を育成する大学院教育に関する考察－日欧4大学院を事例として－」 塚本拓也（筑波大学）

10：30～

「小規模プロ野球の持続的運営に関する事例考察－オーストラリアン・ベースボールリーグその後－」 石原豊一

[座長：青山芳之]

10：50～

「リーダーシッププログラムによる教育効果測定に関する一考察－スポーツビジネス専攻学生に対してコンピテンシーテストを活用して－」 林 恒弘（大阪成蹊大学）

11：05～

「県民経済計算からみた地方のスポーツ・スポンサーシップ力」 武藤泰明（早稲田大学）

11：20～

「ファンがスタジアムを所有しトップクラブに貸し出す－CPO（Chelsea Pitch Owners）PLCの仕組みと意義－」 西崎信男（東海大学）

<会場3>

[座長：佐藤 潤]

10：00～

「コーチング効果を高める指導者の行動－大学生サッカー競技者を対象として－」

神力亮太（九州工業大学大学院）

10：15～

「地域コミュニティの「財」としてのカレッジスポーツ－文科省委託事業「平成26年度スポー

ツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」
の事例より-」 長倉富貴 (山梨学院大学)

10:30 ~

「スポーツコンテンツによる域外消費獲得への
施策-広島を事例として-」

永田 靖 (広島経済大学)

10:45 ~

「地域スポーツジャーナルとビジネスの展開に関
する研究-長野県内の動きに焦点をあてて-」

吉田勝光 (桐蔭横浜大学)

[座長:新戸明子]

11:10 ~

「2019年ラグビーワールドカップの開催都市な
らびにスケジュールに関する考察」

井上俊也 (大妻女子大学)

11:25 ~

「スポーツ・余暇活動を目的としたインバウンド
の可能性-世界20カ国を対象とした調査より-」
松川勇樹 (株式会社日本能率協会総合研究所)

11:40 ~

「済州島周回トレイルを運営管理する民間非営
利団体「社団法人済州オルレ」が起こすソー
シャル・イノベーション」

小笠原正志 (下関市立大学)

11:55 ~

「シティマラソンにおけるボランティアマネジ
メントの研究-ボランティア・リーダー調査
から-」

浦久保和哉 (日本大学)

[7月26日(日)]

<会場2>

[座長:涌田龍治]

9:30 ~

「カスタマー・エクイティの視点から見るプロ
野球における観戦者獲得の戦略と取り組み」

池田祐太郎 (立命館大学大学院)

9:45 ~

「女子プロゴルフトーナメント観戦者の特性に
関する研究-観戦曜日に着目して-」

渡辺泰弘 (広島経済大学)

10:00 ~

「スポーツ映像の鑑賞が高齢者に及ぼす影響に
ついての追跡調査」

西村将典 (医療法人朋寿会)

10:15 ~

「メンズヨガ-男性のヨガに対するイメージと
ヨガセッション後の変化-」

今堀有希 (慶應義塾大学大学院)

10:30 ~

「マラソンランナーの競技成績からみたスポー
ツ用品へのこだわりと消費支出」

前田 元 (同志社大学大学院)

[座長:庄子博人]

10:55 ~

「日本版顧客満足度指数の観戦者行動研究への
適用-妥当性と方法論-」

出口順子 (東海学園大学)

11:10 ~

「観戦頻度はチーム間で比較してよいのか:ディ
リクレモデルの適用」

涌田龍治 (京都学園大学)

11:25 ~

「公式ファン組織のマネジメントからみる J
リーグのCRM-J22クラブの現状・課題・展
望-」

福田拓哉 (新潟経営大学)

11:40 ~

「J2昇格プレーオフ制度の導入が観客動員に与
える影響」

松本尚己 (早稲田大学大学院)

11:55 ~

「Jリーグの2013年シーズン入場者数に影響を
及ぼす決定要因の分析」

辻 和真 (同志社大学大学院)

<会場3>

[座長:岡本純也]

9:30 ~

「2020年に向けた日本のスポーツとアスリート
のあり方-新しいスポーツの価値創造-」

植田真司 (大阪成蹊大学)

9:45 ~

「行政施策としてのスポーツ産業振興-静岡県
内3地域の推進組織の違いを事例に-」

影山敦彦 (静岡県)

10:00 ~

「運動・スポーツ実施に関する統計調査の信頼
性と妥当性に関する研究」

澤井和彦 (桜美林大学)

10:15 ~

「わが国におけるスポーツ産業規模 (GDSP)

の推計と経年比較」 庄子博人（同志社大学）
10：30～

「非営利組織が主導するスポーツコミッション
の可能性と課題－中小自治体の日米事例比較
による検討－」 松橋崇史（東京工科大学）

[座長：元 晶煜]

10：55～

「2010年代半ばの<体育会系>就職－東証一部上
場企業内定と所属運動部との相関－」

原田俊一郎（株式会社アスリートプランニング）

11：10～

「Jリーグにおける入場料収入・広告料収入と
景気サイクルとの関連性に関する研究」

奥下 諒（早稲田大学大学院）

11：25～

「選手獲得状況からみる欧州強豪クラブの戦力
傾向」 藤井暢之（早稲田大学大学院）

10：40～

「横断的連携を可能にするトップアスリートサ
ポート体制－オーストラリアトップアスリート
サポート組織から見た日本への施策－」

伊東 克（帝京大学スポーツ医科学センター）

11：55～

「スポーツ政策学生会議「Sport Policy for
Japan」の意義－参加学生を指導する教員の
立場から－」 小野田哲弥（産業能率大学）

6. 指定演題スケジュール

(2020TOKYOプロジェクト研究助成課題)

[7月26日(日)]

<会場1>

[座長：萩原悟一]

9：30～

「東京2020開催に伴う都民のQOL(クオリティ・
オブ・ライフ)とイベントへの支持に関する
縦断的研究－先行研究の検討－」

東原文郎（札幌大学）

9：45～

「障がい者アスリートの活動実態把握と、それ
に基づく2020 TOKYOパラリンピック活性化
と社会意識変化の可能性検討」

増田和則（株式会社博報堂）

10：00～

「交通弱者の移動研究」

三富貴峰（GKダイナミックス）

[座長：長倉富貴]

10：55～

「震災復興とスポーツイベント－2020東京大会
におけるスポーツを通じた心のケアの役割－」

山本裕依（株式会社トウキョウジュウホウ）

11：10～

「東京五輪・パラリンピックに向けた大学連携
事業に関する研究」 北島信哉（東洋大学）

11：25～

「オリンピック事前合宿地決定に伴うオリ
ンピック教育が大学生の職業意識に及ぼす影響

－スポーツ科学系学部・学科に所属する学生を
対象として－」 萩原悟一（日本経済大学）

第51回理事会報告

日 時：平成27年2月11日（水・祝）

12時30分～13時45分

場 所：大阪成蹊大学図書館棟2階

レセプションルーム

出席者（敬称略）：

会 長 尾山 基

理 事 北村 薫, 佐野毅彦, 高橋義雄, 中村
潔（代理：佐藤 潤）, 中村好男, 水
野明人（代理：水野利昭）, 武藤泰明

監 事 桂川保彦

オブザーバー

運営委員 青山芳之, 児玉有子, 澤井和彦, 長
倉富貴, 新井野洋一, 藤本淳也, 松
尾哲矢, 矢島ますみ

北村理事の開会宣言の後、尾山会長より挨拶が
あり、世界スポーツ用品工業連盟や財界での動向
を踏まえ、日本のスポーツ産業界ならびに当学会
発展のキーワードとして「地方創生」「医療」「健
康」が提示された。

続いて、理事会の成立（出席者5名、代理出席
者2名、委任状提出者10名）が確認され、議事録
署名人として中村好男理事、水野明人理事（代理：
水野利昭）が指名された。

議題 1) 第50回理事会議事録確認

第50回理事会議事録が確認された。

議題 2) 平成26年度事業経過報告

北村理事（運営委員長）より、資料に基づき平成26年度事業全体に関する経過報告がなされ、さらに資料に基づき2020 TOKYOプロジェクト研究採択に関する補足説明がなされた。また、会員の維持・拡充策の一環として作成された学会パンフレットならびに年次報告書が配布された。

続いて松尾運営委員より、資料に基づき、スポーツ関係学部・学科を対象とした調査の中間報告がなされ、次回学会大会での最終報告を検討中である旨説明がなされた。

藤本運営委員より、本調査では調査票送付先が学部長・学科長となっているが、回収率を高めるには担当教員の方が望ましいとの発言があり、北村理事より、本調査の対象には学会員がいない大学も含まれているので送付先を学部長・学科長としたが、今後は藤本運営委員の意見を踏まえて対応したい旨回答がなされた。

以上審議の結果、平成26年度事業経過報告が承認された。

議題 3) 平成26年度収支中間報告

資料に基づき、佐野理事（総務委員長）より平成26年度一般会計の収支中間報告がなされ、続いて高橋理事（大会委員長）より平成26年度大会特別会計の収支中間報告がなされ、これが承認された。

議題 4) 平成27年度事業計画

北村理事（運営委員長）より資料に基づき平成27年度事業計画の全体説明がなされた。

続いて、武藤理事より資料に基づき賛助会員サービスの拡充案の説明がなされ、賛助会員へのサービス拡充は大学との連携（特に就職活動支援）と密接に関わる事案であること、企業規模に応じて求められるサービスが異なることが予想されること、賛助会員の新規入会数が一定数に達した時点で事務局体制の強化を検討していることが補足説明された。

藤本運営委員より、就職活動支援の関連企画実施に向けては、就職活動支援担当部門長との連携

がより有効である旨発言がなされた。

また、高橋理事より、賛助会員とは別の枠組みとして、大学を対象とした法人会員等の創設の提案がなされた。

以上審議の結果、平成27年度事業計画が承認され、詳細については運営委員会にて検討することとなった。

議題 5) 平成27年度収支予算

資料に基づき、佐野理事（総務委員長）より平成27年一般会計の収支予算が説明され、続いて高橋理事（大会委員長）より平成27年度大会特別会計の収支予算の説明がなされ、これが承認された。

議題 6) 学会賞の推薦について

北村理事（学会賞選考委員長）より資料に基づき学会賞候補論文1編ならびに奨励賞候補論文2編が学会賞選考委員会より推薦されたとの説明がなされ、これが承認された。

議題 7) 第24回学会大会の準備経過報告

高橋理事（大会委員長）より資料に基づき第24回学会大会の準備経過報告がなされた。

議題 8) その他

①運営委員等の交代について

北村理事より、森泰夫委員が監事・運営委員を退任し、井上俊也氏（大妻女子大学）が運営委員に就任する旨説明がなされた。また、井上運営委員より挨拶がなされた。

②平成26年度スポーツ産業学セミナー実施結果について

武藤理事（企画委員長）より資料に基づき報告がなされた。

③次回理事会、総会開催日時及び場所

北村理事より、次回学会大会に合わせて7月25日(土)に理事会および総会を開催予定である旨報告がなされた。

北村理事の閉会宣言により理事会を終了した。

以上

企画委員会セミナー開催報告

1. 第23回日本スポーツ産業学会セミナー

- 日時：2015年1月26日(月) 19時半～21時
- 会場：早稲田大学・早稲田キャンパス3号館
305教室
- テーマ：「筋書きのないドラマ“スポーツ”を通じて人間の面白さを伝える！～「Number」のこれまでとこれから～」
- 講師：Sports Graphic Number編集長
松井一晃氏
- 参加費：一般3,000円, 学会員2,000円,
学生1,000円
- 〈参加人数〉会員15名, 一般20名, 学生10名
計45名

2. 第24回日本スポーツ産業学会セミナー

- 日時：2015年3月10日(火) 18時半～20時
- 会場：順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス11号館 北405室
- テーマ：「2020年に向けて躍動する日本のベンチャースピリット」
- 講師：日本テクノロジーベンチャーパートナーズ (NTVP) 代表 村口和孝氏
- 参加費：一般：3,000円, 学会員：2,000円,
学生：1,000円
- 〈参加人数〉会員11名, 一般11名, 学生3名
計25名

3. 第25回日本スポーツ産業学会セミナー

- 日時：2015年4月23日(木) 19時半～21時
- 場所：早稲田大学 国際会議場
井深大記念ホール
- テーマ：「どん底からの復活！～平成の大横綱・貴乃花が語る大相撲改革とは～」
- 講師：貴乃花部屋 貴乃花光司親方
- 参加費：一般3,000円, 学会員2,000円,
学生1,000円
- 〈参加人数〉会員18名, 一般46名, 学生18名
計82名

4. 第26回日本スポーツ産業学会セミナー

- 日時：2015年6月24日(水) 18時半～20時
- 場所：順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス11号館 北405室
- テーマ：「スポーツ留学支援会社 ～アメリカでプロになる！をサポート～」
- 講師：アスリートブランドジャパン株式会社
代表 根本真吾氏
- 参加費：一般：3,000円, 学会員：2,000円,
学生：1,000円
- 〈参加人数〉会員7名, 一般11名, 学生3名
計21名

事務局より

〈平成27年度年会費納入のお願い〉

現在、平成27年度年会費（正会員・7,000円、学生会員2,000円）の納入受付をしております。どうぞ宜しくお願い致します。

〔郵便振替〕 口座番号 00160-1-600893
加入者名 日本スポーツ産業学会

〔銀行口座〕 ①三菱東京UFJ銀行 東京公務部 普通口座 3572697
②三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通口座 1198315

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約500名、賛助会員が18団体です。本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。下記事務局にご紹介頂ければ幸いです。

日本スポーツ産業学会事務局

〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
TEL/FAX：042-461-1241
E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp
[http：//www.spo-sun.gr.jp/](http://www.spo-sun.gr.jp/)

「スポーツ産業学研究第26巻第2号」原稿募集

「スポーツ産業学研究第26巻第2号」（平成28年9月発行予定）の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿締切 平成28年2月29日(月)
2. 原稿の種類 フォーラム, 原著論文(総合研究, 理論研究, 事例研究, 調査研究) 研究ノート, 書評, アゴラなど.
3. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し, その結果を投稿者に通知する.
4. 提出する原稿 メールへの添付ファイル(ワードかPDF, 図表はエクセル可)で送付のこと.
5. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
6. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定(学会ホームページ)を参照.

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo.94」

発行日：2015年8月10日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 平田 竹男

編集者：中村 好男, 元 晶焔, 岡 浩一郎, 梶川 裕矢
越川 茂樹, 児玉 有子, 藤田 康範, 藤本 淳也
丸山 剛生, 金子佐知子

事務局：〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会事務局

TEL：042-461-1241

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

http://www.spo-sun.gr.jp/